



# 山形県感染症発生動向調査

平成29年第40週(10月2日～10月8日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)  
 TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486  
 URL <http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>  
 2017年10月11日 発行

## <定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※◎:警報レベル

○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第39週	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	
<b>インフルエンザ定点</b> (定点医療機関数)		(48)			(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	1021 0.21																11418
<b>小児科定点</b> (定点医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	7206 2.28	102 3.40	93 3.10	▼	59 4.54	53 4.08	▼	4 1.33		▽	24 4.00	24 4.00		15 1.88	16 2.00	△	1483
咽頭結膜熱	1307 0.41	22 0.73	38 1.27	▲	17 1.31	35 2.69	▲	1 0.33		▽	1 0.17	3 0.50	△	3 0.38		▽	773
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4845 1.53	71 2.37	110 3.67	▲	23 1.77	54 4.15	▲	2 0.67	3 1.00	△	36 6.00	40 6.67	▲	10 1.25	13 1.63	△	5541
感染性胃腸炎	9743 3.08	44 1.47	55 1.83	▲	20 1.54	23 1.77	▲	1 0.33	4 1.33	△	17 2.83	13 2.17	▽	6 0.75	15 1.88	△	5753
水痘	743 0.24	8 0.27	4 0.13	▼	2 0.15	1 0.08	▼				6 1.00	1 0.17	▽		2 0.25	△	477
手足口病	7447 2.36	95 ◎3.17	76 ◎2.53	▼	28 ◎2.15	18 1.38	▼	8 ◎2.67	17 ◎5.67	△	28 ◎4.67	18 ◎3.00	▼	31 ◎3.88	23 ◎2.88	▼	3122
伝染性紅斑	175 0.06	11 0.37	8 0.27	▼	1 0.08	1 0.08			2 0.67	△	10 ◎1.67	5 0.83	▼				572
突発性発しん	1375 0.44	13 0.43	27 0.90	△	3 0.23	3 0.23		3 1.00	2 0.67	▽	4 0.67	7 1.17	△	3 0.38	15 1.88	△	752
百日咳	33 0.01	1 0.03		▽	1 0.08		▽										24
ヘルパンギーナ	1828 0.58	16 0.53	26 0.87	△	6 0.46	12 0.92	▲				2 0.33	6 1.00	△	8 1.00	8 1.00		1199
流行性耳下腺炎	1233 0.39	5 0.17	7 0.23	△	1 0.08	3 0.23	△		1 0.33	△	3 0.50	3 0.50		1 0.13		▽	539
<b>眼科定点</b> (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	3 0.00																
流行性角結膜炎	732 1.05	16 2.00	13 1.63	▽	14 3.50	10 2.50	▽	2 2.00		▽		2 2.00	△		1 0.50	△	136
<b>基幹定点</b> (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3 0.01																78
クラミジア肺炎	2 0.00																
マイコプラズマ肺炎	170 0.36	6 0.60	4 0.40	▽	2 0.50	3 0.75	△	2 2.00		▽				2 0.67	1 0.33	▽	172
細菌性髄膜炎	11 0.02	1 0.10		▽										1 0.33		▽	3
無菌性髄膜炎	24 0.05																8

## <全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	1				型別:O74 VT2。
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	患者	1				
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	1				肺炎球菌ワクチン接種歴無し。

## <通信欄>

※トピックスで、手足口病、腸管出血性大腸菌感染症について掲載しています。

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ															
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	7	19	33	15	10	5	3	1							93
咽頭結膜熱			5	2	9	12	6	3		1					38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			5	4	7	18	21	15	11	11	3	14	1		110
感染性胃腸炎	2	6	9	4	2	7	7	6	2	4	2	3	1		55
水痘			1					1	1			1			4
手足口病	1	4	27	18	7	6	8	2			2	1			76
伝染性紅斑			3		2		1	1				1			8
突発性発しん		14	10	3											27
百日咳															
ヘルパンギーナ		3	8	5	4	2	4								26
流行性耳下腺炎				1	1	1		1	1	1			1		7

< 平成29年8月 月報 >

2017年9月20日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～8月
	7月	8月	7月	8月	7月	8月	7月	8月	7月	8月	
<b>STD定点</b> (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 20	24	9	9	7	10	1	1	3	4	150
	定点当り 2.00	2.40	2.25	2.25	7.00	10.00	0.50	0.50	1.00	1.33	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 2	5	2	2				1		2	49
	定点当り 0.20	0.50	0.50	0.50				0.50		0.67	
尖圭コンジローマ	報告数 3	4	2	2					1	2	14
	定点当り 0.30	0.40	0.50	0.50					0.33	0.67	
淋菌感染症	報告数 5	3	1	1					4	2	30
	定点当り 0.50	0.30	0.25	0.25					1.33	0.67	
<b>基幹定点</b> (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 5	7	1	1		1			4	5	53
	定点当り 0.50	0.70	0.25	0.25		1.00			1.33	1.67	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 23	21	14	11	2	1	2		5	9	165
	定点当り 2.30	2.10	3.50	2.75	2.00	1.00	1.00		1.67	3.00	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数 1										2
	定点当り 0.10										

< トピックス >

【手足口病情報】

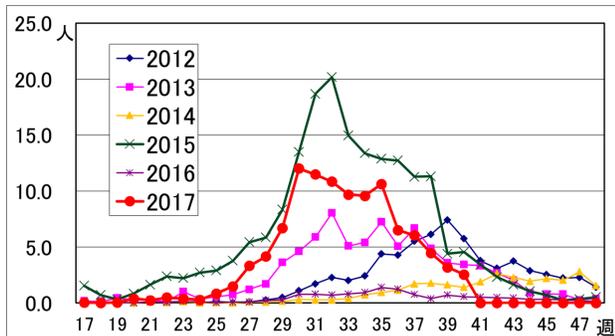
手足口病の定点あたり報告数が、最上地区、置賜地区、庄内地区で警報レベルとなっています。

・手足口病
警報開始基準値:5人 警報終息基準値:2人
・第40週 定点あたり報告数 (山形県:2.5人)
村山地区 1.4人、最上地区 5.7人、置賜地区 3.0人、庄内地区 2.9人

1. ウイルス分離・検出状況 : 山形県衛生研究所(10月4日現在)

2017年に入って、山形県内の手足口病の患者から、コクサッキーウイルスA6が54件、エンテロ71が4件検出されています。

2. 流行期の定点あたり報告数の推移(山形県)



【予防法】

感染経路は、主として咽頭から排泄されるウイルスによる飛沫感染ですが、便中に排泄されたウイルスや、水疱内容物からも感染します。特に便中には長期にわたってウイルスが排泄されますので、手洗いをしっかりと、排泄物を適切に処理することが大切です。

【腸管出血性大腸菌感染症情報】

第40週に、腸管出血性大腸菌感染症の無症状病原体保有者が1名報告されました。食品を扱う際には、十分に手洗いするとともに、食品の温度管理と十分な加熱、調理器具の消毒を心がけましょう。

1. 感染者の内訳 (平成29年第1週からの合計)

①地区別

村山地区	: 21名
最上地区	: 2名
置賜地区	: 28名
庄内地区	: 4名
計	55名

②型別

O血清型	ベロ毒素型	報告数
O26	VT1	17
O55	VT1	2
O74	VT2	1
O103	VT1	5
O111	VT1	1
O115	VT2	1
O121	VT2	4
O145	VT2	2
O157	VT2	12
	VT1VT2	9
OUT	VT2	1
合計		55

2. 年間報告者数

